**【様式１】**

【北海道社会福祉士会研究発表申込書】

|  |  |
| --- | --- |
| ふりがな： | 所属する地区支部名： |
| 氏名　　： |
| 会員番号： |
| 所属先名称： | 職種又は役職 |
|  |  |
| 連絡先（自宅・勤務先）　※どちらかに○をつけてください。 |
| 住所：〒　　　－　　　　　　　　　　　　　　　Ｔ Ｅ Ｌ：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　携帯TEL：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ： |
| **発表方法**：　□実践発表　□ポスター発表（該当するものをチェックしてください） |
| 発表のテーマ：同様のテーマでの発表履歴：なし・あり→以下記入①発表年月：②大会など：③タイトル：共同研究者：なし・あり→（　　）名 |
| 使用希望の機器の有無：無・有（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）配付資料　　　　　　：無・有 |
| 事務局への連絡及び問い合わせ事項：なし・あり→以下記入 |

**【様式２】**

【北海道社会福祉士会研究発表共通原稿提出書】

平成　　年　　月　　日作成

|  |  |
| --- | --- |
| ふりがな： | 所属する地区支部名： |
| 氏名　　： |
| 会員番号： |
| 所属先名称： | 職種又は役職 |
|  |  |
| 連絡先（自宅・勤務先）　※どちらかに○をつけてください。 |
| 住所：〒　　　－　　　　　　　　　　　　　　　Ｔ Ｅ Ｌ：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　携帯TEL：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ： |
| 【発表原稿申込自己チェックリスト】下記の項目について確認し、☑を入れて、自己チェックをしてください。倫理□　１　対象者の安全及び人権の擁護、特に研究に関する知る権利、自己決定の権利に対する配慮ができている。□　２　個人情報や秘密の保持、写真の使用などプライバシーに配慮できている。□　３　対象者に行った倫理的配慮を明記している。構成□　１　原稿の冒頭には、タイトル、サブタイトル（任意）、発表者氏名・所属先・所属地区支部・会員番号、共同研究者の氏名・会員番号・所属地区支部が記載されている。□　２　本文は、研究目的、研究方法、倫理的配慮、結果、考察、結論、を見出しに使用しながら、もしくはこれらを意識しながら構成してある。記載様式□　１　タイトル、サブタイトル、見出しは、フォントがゴシック体10pt、太字になっている。□　２　発表者及び共同研究者の氏名、所属先などの情報、本文はフォントが明朝10ptになっている。□　３　発表者氏名の前に「○」をつけてある。□　４　発表内容記載様式の余白は、上下左右を25ミリとしている。□　５　本文の見出しに使用するナンバーは右記のとおりとする。Ⅰ、１、(１)、1)、①□　６　図、表、写真はそのまま製版可能な水準で、通し番号、タイトルが付されている。□　７　和文中では算用数字、括弧、句読点は全角、英文中では半角に統一されている。□　８　引用文献は適切に記載されている。□　９　原稿はＡ４版横書き、１貢40字×40行、２枚で作成されている。 |
| **【発表原稿記載様式】** |
| （原稿はＡ４版横書き、上下余白25ﾐﾘ、１貢40字×40行、２枚）**タイトル**（**ゴシック体10pt、太字**）**サブタイトル**（**ゴシック体10pt、太字**）○発表者氏名(所属先、所属地区支部、会員番号) 　（明朝10pt）　共同研究者氏名(会員番号、所属地区支部) 　　　（明朝10pt）例）**Ⅰ　研究の目的**（**ゴシック体10pt、太字**）本文　（明朝10pt）**Ⅱ　研究方法****Ⅲ　倫理的配慮****Ⅳ　結果****Ⅴ　考察****Ⅵ　結論****参考文献：**※必要に応じて見出しを工夫してください！ |